

令和7年度 高等学校「数学」探究的な授業づくり研修 実施要項

1 目的 高等学校学習指導要領の趣旨を理解し、数学科において育成をめざす資質・能力を踏まえ、主体的・対話的で深い学びを実現するための指導と評価の具体的な在り方を学び、授業力の向上を図る。

2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の教員

募集人数 30名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	12月2日（火） 14:00～17:00	数学の授業をどのように探究的にしていくか ープロセスを重視する授業づくりー 〔講義・実践発表・協議〕	大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教員等

4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

6 担当室 高等学校教育推進室

令和7年度 高等学校「数学」探究的な授業づくり研修 シラバス

3174

1 目的

高等学校学習指導要領の趣旨を理解し、数学科において育成をめざす資質・能力を踏まえ、主体的・対話的で深い学びを実現するための指導と評価の具体的な在り方を学び、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	数学の授業をどのように探究的にしていくか ープロセスを重視する授業づくりー	授業をより探究的にすることの重要性について理解するとともに、今後の授業づくりの見直しを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> 講義、実践発表を通して、授業を探究的にしていく重要性や探究的な授業づくりについて学ぶ。 協議を通して、日々の授業をどのようにしてより探究的にしていくかについて考える。 	準備物 これまで実施した授業の中で、より探究的にしていきたいと考える授業について、その内容が分かるもの（教科書や使用したプリント等） ※受講者間で共有可能なもの